

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年6月14日(日) 午後2時～3時30分

場 所 南台一丁目町内会館 (南台一丁目町内会)

天 気 はれ

参加者 32人



主な意見等

参加者 町内会館の光熱水費補助金として3分の2が市より交付されますが、全額補助としてもらえないでしょうか。

あすなろ公園の周辺の住民から、ボールが道路に出てしまうことがあり、危険との意見を伺いました。飛び出し注意という看板はありますが、事故が起きてしまっは大変なので、路面表示をしたらどうでしょうか。

市 長 集会所の維持費の件については、ご意見として頂戴いたします。集会所のあり方については、旧市町の制度が異なっていました。合併しましたが、これまでの取り組みも尊重しながら制度の統一などを考えていかなければなりません。旧大井町では、補助金を活用しながら公民館分館として地域に整備していきました。旧上福岡市では、土地は市で用意し、建物は自治組織が補助金を活用しながら整備しています。西地域でも各町会に分館がある訳ではなく、どちらが良いということは中々言えませんが、制度の違いについてはどうにかしなければならぬと考えています。

加入率が減少している中で、自治組織の運営が大変だという話は伺っていますが、互助組織である町内会の課題について行政主導という訳には中々行かないということがあります。

公園でのボール遊びの件ですが、議会においても、公園内はボール遊びが禁止されており、どこでボール遊びをすれば良いのかという問題が取り上げられています。路面表示の提案については、事故防止の観点からも有効であると思いますので、市役所に持ち帰って検討させていただきます。

参加者 5月号の広報を読んで、元気・健康ふじみ野市の特集が掲載されていました。各部における施策も細かく掲載されています。広報は大事なことが書かれていますが、読んでいる市民がどれくらいいるのでしょうか。拾い読みの方も多いと思いますので、赤字やアンダーラインなどアクセントをつけた紙面としたらどうでしょうか。また、字が小さすぎて読めないページがあるので、字を大きくしてもらいたいです。

市の将来の方向性、たとえば、元気・健康、環境、市民の繋がり、自治会制度のあり方、福祉政策、市民の心構え、教育行政など様々ありますが、そういった市が目指す方向性をまとめたものがあるのでしょうか。そういったものが示されていれば、行政も市民もベクトルを合わせて進んで行けるのではないのでしょうか。

市長 広報についてのご提案については参考にさせていただきます。限られた紙面なので、記事が多くなると字が小さくなる傾向があります。確かに字が小さいと読みたくなくなります。写真は多く取り入れ、工夫はしています。

法的な根拠はなくなりましたが、ふじみ野市では計画行政を推進するために総合振興計画を策定しています。5年ごとの前後期の基本計画、3年間の実施計画があり、目標や施策の方向性を示しています。10年という長期スパンなので、見えにくいということもあるかもしれません。元気・健康は大事な取り組みで、市が目指す一つの方向性です。市では、6月より朝のラジオ体操を役所で率先して実施しています。8時20分から毎朝事務室で実施しておりまして、初日は正面玄関前で行いました。

先程、公園の話が出ましたが、モラルがキーワードになっています。ペットの糞、タバコのポイ捨てなど、規制することが主になっています。逆に公園でボール遊びをするにはどうしたら出来るのかといった視点で考えることも重要です。市の将来を見据え

たとき、町会制度、福祉、教育など様々な課題がありますが、市民の方が誇りに持ってもらえるよう、こういう面では他より秀でていくといった将来ビジョンを持ち展開していきたいと思っています。

参加者 都市計画課の公園担当の対応が遅いと思います。樹木の枝葉が伸び、公園に設置してあるソーラーパネルに影響を与えているので剪定を依頼しましたが対応に半年もかかっています。トイレの照明の交換についても依頼しましたが対応が遅いです。

前回、平成 20 年 8 月 23 日にここでタウンミーティングが開催された時にも話しましたが、東西地域で江川緑道に設置されているペットの飼育の啓発用看板が異なったままとなっています。東地域は「糞は持ち帰りましょう」、西地域は「つないで散歩しましょう」と旧市町の看板が設置されています。

市長 明日、担当に対応させます。

参加者 ふるさと納税制度があるが、地区の地場産業の活性化、市の PR、ふるさと意識（絆）の情勢などに効果があります。私の故郷である北海道のまちでも人口約 7000 人で全国 3 位、約 9 億円の寄付が集まっています。市では取り組みを考えていますか。

市長 制度上、ふるさと納税をしていただくことは可能ですが、今現在は積極的に力を入れていません。転入されてきた市民も多く、ふじみ野市といったらコレという特産物もありません。近隣では、鶴ヶ島市や三芳町が積極的に取り組んでいるようです。返礼品の競争になっているというきらいはありますが、研究してみたいと思います。

参加者 空き家問題について、市はどのような方向に向かっているのでしょうか。管理されていない樹木の枝が台風時に隣家の壁にぶつかるということがありました。市では条例を制定しましたが、持ち主に依頼するのみで、なかなか改善されていません。庭は草が繁茂し虫もわきます。東武鉄道と生前に契約しているのか、東上線側は剪定されていますが、住宅側は手入れがされていない状況です。

市長 市は、全国的にも早く条例を制定しましたが、指導、罰則規定はありません。ご承知のとおり、法律が制定されました。以前は、住宅を壊すと固定資産税が上がるため中々協力していただけませんでした。特定空き家に該当すれば、固定資産税の軽減を無くす措置が盛り込まれています。今まで以上の対応が可能となりました。

参加者 早い対応をお願いしたい。

参加者 あすなろ公園が整備されるときに、公園の周囲の歩道と隣接しているマンションの管理歩道とが繋がるということでしたが、現在、フェンスが設定されており繋がっていません。車道へ一度出るような形となり危険なので検討をお願いしたいと思います。

市長 経緯を調べた上で、今後どういう対応ができるのか検討します。

参加者 災害時にトイレとなるマンホール、釜戸ベンチが公園に設置されています。今まで、災害時を想定した設置訓練をしたことがないと思います。実施した方がいいと思います。

町内会長 今年の11月8日に開催される総合防災訓練の時に設置訓練を実施したいと思っています。また、災害時用トイレの設置については、過去に一度行いました。その時に不具合を見つけ、市で対応済みです。

参加者 一人暮らしの老人が病気になった時に、以前は緊急通報システムを設置してもらっていましたが、現在は、特定の疾患等がなければ設置してもらえません。経費の面はあると思いますが、当事者は困りますので、現場を確認していただき、対応をお願いしたいと思います。一人暮らしの方が病気になられて、電話が中々繋がらず大変だったことがあります。設置については有料にしているところもある様ですが検討をお願いします。

市長 有料にするにしても経済状況により判断することになると思います。これからは、一人暮らしの高齢者が増えてくると思うので検討したいと思います。

参加者 町内会の役員をやっていますが、現状として、高齢者や一人暮らしの方が増えてきて、町内会運営が難しくなっています。組長(班長)を輪番制でお願いしていますが、高齢のため出来なくて迷惑がかかるので町内会を抜けざるをえないといった状況も出てきています。若い人は、共働きの方が多く、町内会の役員活動は難しいです。有償ボランティアなど誰かにやってもらうということも考えられますが、費用負担の問題が出てきます。自治体の下部組織である町内会として検討してもらえないでしょうか。役所でももっと突っ込んだ形で見てもらえませんか。

市長 自治組織のこの問題については、まさにこれからの重要なところだと思います。集会所もそうですが、このままでいったら、加入率が減少し、建替えができるのかという問題が出てきます。隣接した自治組織の集会所の統廃合や西地域のようにいくつかの町会で1つの施設を設置するなど方法論も議論する必要があります。加入率の減少は全国的な問題です。市でも自治組織の加入率を上げるために、転入者に加入を呼び掛けたりしています。重要な課題であるので、連合会とも話す機会を設け、議論していきたいと思います。

参加者 集会所の維持管理の補助対象経費に、今年から火災保険料が対象となりました。要望ですが、消防設備の点検費用も対象としてもらいたいと思います。

あったかいまちふじみ野とありますが、URの建替えや大型マンションなどの建設が進み、市が生まれ変わってきています。住民も知恵を出し合い皆でやっていけたらいいと思っています。寺子屋も1つの例ですが、他市にないものを実施するというような観点で市政運営をお願いできればと思います。

市長 貴重なご意見にお礼申し上げます。